

アゼオトギリ News!

～咲かせようアゼオトギリ 広げよう笑顔の花～

アゼオトギリとは?
裏面へどうぞ

1

水生生物調査 ～みんなで佐奈川の環境調査～

7月には、アゼオトギリの保全活動に共に取り組む「佐奈川を美しくする会」のみなさんとJR佐奈川橋梁で、9月には、学校としてアゼオトギリについて学ばれている「多気中学校」の生徒さんと大峯橋と楨尾橋で水生生物調査を行いました。

水の中には、魚やトンボの幼虫などたくさんの生き物が生息し、アゼオトギリが生育する佐奈川の環境が概ね良好であることを確認しました。



佐奈川を美しくする会

水生生物採集

生き物の同定

パックテスト

参加者からの感想

- ・岩が多くて歩きにくかった。
- ・ごみが多いので少なくしてほしい。
- ・生き物が小さかった。
- ・魚の量を増やしてほしい。



多気中学校

楨尾橋

大峯橋

参加者からの感想

- ・様々な生き物がいた。
- ・思ったよりキレイだった。
- ・大きい魚が増えてほしい。
- ・こけがついていて時々すべる。
- ・魚が少ない。
- ・川の近くに草が生えていて近づきにくい。
- ・生徒がイキイキと生物を語る姿がとても印象的だった。

2 秋のモニタリング調査を実施

アゼオトギリ自生地や事務局で管理している移植地で、秋の生育調査を10月に行いました。夏の過酷な暑さ、台風による増水を乗り越え、開花した個体の次世代に繋がる種子を実らせている状況について調査しました。

夏のモニタリング調査では、移植地では開花個体が確認されましたが、自生地では確認されませんでした。しかしながら、秋の調査では、自生地でも種子を実らせた個体が確認でき、夏の調査後に開花していたことが分かりました。

個体数が減りつつあるアゼオトギリの後代維持のため、調査で確認した種子の一部を採集しました。

また、散布される種子の一部を回収するため、種子が散布される前のアゼオトギリに袋（排水溝の水切りネット）を被せました。



3 ちょっとひとネタ～多気町役場～ 本楽寺

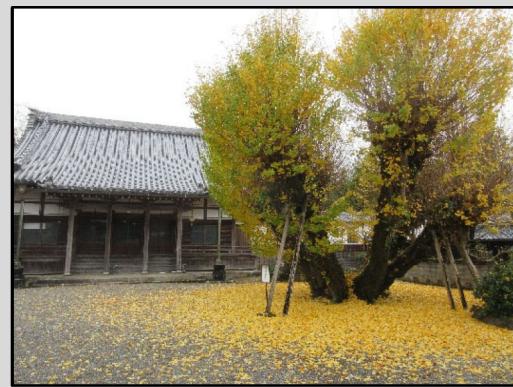
写真は多気町丹生にある本楽寺です。このお寺には8つの幹に分かれた、不思議な形のイチョウの巨樹があります。秋に訪れると、紅葉したイチョウに圧倒され、古樹特有の乳房型の気根(きこん)を見る事ができます。また、本堂裏には1816年に造られた快楽(けらく)園(えん)と呼ばれる回遊式庭園が広がっています。みなさんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。



本楽寺



気根



イチョウ

アゼオトギリとは？

田んぼの畦や日当たりが良く湿った場所に生える多年草でオトギリソウ科の一種です。三重県内ではH25年に48年ぶりに発見されました。

取扱いには届出が必要です

H29年3月31日三重県指定希少野生動植物種にアゼオトギリが指定されました。採取、移植などの取扱いには三重県に届出が必要です。

※許可なく採取等を行うことは条例違反となります。



アゼオトギリニュースHP

《お気軽にお問合せ下さい》

日増しに寒くなってきたが、来春には、また元気なアゼオトギリが見たいですね！

ちょっと話聞きたいなどなど、お気軽にお問合せ下さい。

問合せ先 ●三重河川国道事務所 調査課 ●多気町 町民環境課 TEL0598(38)1113
TEL059(229)2216 建設課 TEL0598(38)1116